

令和7年12月14日実施

令和8(2026)年度 写真学科

1. 小論文・作文問題

●留学生

写真におけるパブリック性とプライベート性について、貴方はどのように考えますか。

(60分, 600字)

## 令和八年度(二〇二六年度)試験問題

次の文章を読んで、「違和感」について述べなさい。

ふだんの生活の中で、私たちが自分の習慣や問いをあらためて意識することはほとんどありません。習慣や問いは、言ってみればあなたの眼やメガネのレンズのようなものです。それ自体を見るのではなく、それを通して物事を見つめている。だから、自分の眼がどんな構造を持っているか、メガネのレンズが曇っているかどうかは私には無頓着です。私なんかは、自分がいまメガネを掛けているのか、それともコンタクトを着けているのかをほとんど意識していません。ちょっと見えづらいつ感じたら思わず(コンタクトを着けているときでも)メガネをクイッと上げるような動作をしてしまいます。こんなふうに、私たちが自分の眼の状態やメガネのレンズに意識を向けるのは、「なんか見えづらいな……」と感じたときでしょう。なんか上手くいっていないなと感じたとき、私たちは初めて自分自身に注意を向けるようになります。習慣と問いの話に戻すならば、私たちは時折、なんか上手くいっていないな、なんかすれ違っているな、という「違和感」のかたちで自分の見方や考え方の特徴に注意を促されることがあります。このような場面について、もう少し理解を深めていきましよう。

たとえば、海外旅行をしたとき、日本では当たり前だと思っていた「家の上がるときに靴を脱ぐ」という習慣が別の国では通用しないことに驚くかもしれません。または、会社で自分が新入社員を指導する立場になって、「なぜこんな簡単なことがわからないんだ」という感想が口から出そうになったとき、実は自分が長年の経験で培った視点や技能を持っていることに気づくかもしれません。ほかに、同じ目標のために頑張っていたサークルの仲間や友人とどうにも会話が噛み合わないと思ったとき、目標に掲げたスローガンは一緒でもその理想的なイメージや問題意識が全然違っていた、ということも自覚するかもしれません。

こんなふうに、違和感や違和感とは自分の慣れ親しんだ見方や考え方に注意を促してくれます。反対に、違和感を違和感として捉え切れないと自分の独りよがりな見方や考え方で他人を判断してしまうことにもなりかねません。そのような意味でも、違和感が生じたときに自分自身に注意を向けられるようになっておくことは重要です。

『独自性のつくり方』 著者 田村正資 二〇二五年

クロスメディア・パブリッシング/インプレス)

※題名欄には題名を記入すること。

※字数 一、〇〇〇字

※時間 一〇〇分

●試験内容に関する質問には応じない。

●この問題用紙はメモに利用しても良いが、試験終了後回収する。

令和八年度

(2026年度)

## 実技試験問題

発声 一 【次の内容をはっきりと述べてください。】

受験番号 ( ) (番、) (氏名) (です。

出身は ( 国名・都道府県名 ) で、学校は ( 学校名 ) 高校を卒業する予定です。

年齢は、 ( ) (歳です。

発声 二 【次の文章を朗読して下さい。尚 ( ) (内は朗読しなくて結構です。】

著作権の都合上、省略。

(「リアル」だけが生き延びる」平田オリザ 著 株式会社ウェイツ)

動作

【次の内容をしぐさのみで表現して下さい。】**設定**は表現しなくて結構です。【

「設定」風の吹いている中、家の前の道路の掃き掃除を頼まれた。

イヤホンで音楽を聴きながら掃除している。

突風が吹いてきた。

集めていた落ち葉が舞う。また集める。

今度は風に飛ばされないように、早めにちりとりで拾う。それをゴミ袋へ捨てる。

残りの落ち葉を掃いていると、また突風が吹く。

目にゴミが入らないように手で押さえると、その反動でイヤホンが片方落ちてしまった。

イヤホンを探していると、後ろから声を掛けられる。

通行人が拾って渡してくれた。

お礼を言おうと顔を上げると、もう通行人は去ってしまっていた。

風が強くなってきたので、ゴミ袋を持って家へ戻っていく。

(そのまま退場して下さい)

2026年度 美術学科

絵画コース(絵画専攻) 外国人留学生・帰国生選抜入試

令和7年12月14日

実技試験問題

[内容] 6時間 鉛筆を用いて静物を描く



[モチーフ]

- ワイン瓶 × 1
- 白菜 × 1
- かご × 1
- 毛糸 × 2
- 布 × 1
- 石膏象(キューピット) × 1
- 瓶 × 1
- 机 × 1
- 縄跳び × 1

以上

2026 年度 美術学科

絵画コース (版画専攻) 外国人留学生選抜入試 令和7年12月14日

実技試験問題

[内容] 6時間 鉛筆を用いて静物を描く



[モチーフ]

●カゴ × 2

●毛糸 × 1

●レモン × 3

●布

以上

2026 年度 美術学科

彫刻コース（彫刻専攻） 外国人留学生入試 令和 7 年 1 2月 14日実技試験問題

〔内容〕 6 時間分 デッサン 鉛筆・木炭のいずれかを選択して、モノと空間を描く



〔モチーフ〕

- |          |     |              |     |
|----------|-----|--------------|-----|
| ●バタ角     | × 5 | ●ストレリチア レギネ  | × 1 |
| ●モンステラ   | × 1 | ●アジアナムフラグランス | × 1 |
| ●セローム    | × 1 |              |     |
| ●シーグレープ  | × 1 |              |     |
| ●グリーンドラム | × 1 |              |     |

以上

留学生 小論文 60分 800字

日本国内、国外に限らず、あなたの考える地域をあげ、  
その場で行われる芸術祭やイベントなどを行う場合  
において、下記にある言葉の中から2つ以上を用いて、  
必要な問題点を述べてください。

コンテンツ化 プラットフォーム 地域ブランディング  
シティプロモーション エリアマネジメント 関係人口 交流人口  
参加型アート クリエイティブ人材 価値創出 エンパワメント

2026年度 外国人留学生選抜

作曲専攻 作曲(80分)

次の旋律を冒頭におき、オーボエ独奏(ピアノ伴奏なし)のための小品を作りなさい。



- ・与えられた旋律の( )内の音符の長さは自由です。
- ・テンポ、強弱、アーティキュレーション、フレージング、必要な音楽用語なども適宜書き加えること。

その他の注意事項：

- ・小品は、提出用の五線紙に書くこと。
- ・提出用五線紙の表紙に氏名と受験番号を書くこと。
- ・下書き用五線紙は使わなくても構いません。
- ・この用紙と五線紙はすべて回収します。

2026年度 外国人留学生選抜  
理論専攻 小論文(80分)

次の三つのテーマの中から一つを選び、1000字程度の小論文を書きなさい。  
選択したテーマは、答案用紙の題目欄に記入すること。

1. 音楽の魅力について
2. 自分が最もよく知っている音楽について
3. 芸術的な音楽とは

2026年度外国人留学生選抜

音楽芸術コース音楽文化マネジメント専攻  
実技（グループディスカッション）

音楽家を支えるためには、どのようなことが重要なのか

令和八年度 文芸学科入学者選抜（外国人留学生・帰国生選抜）

小論文問題

■ 次のテーマについてあなたの考えを日本語で論じなさい。

（タイトルは自分でオリジナルのものをつけてください。）

テーマ「フィクションについて」

◎時間 六十分

◎字数 八〇〇字以内

令和8年度 留学生選抜 演劇学科 デザイン技術コース プレゼンテーション課題

「社会が劇場に求める価値」について、あなたの考えを、実体験を織り交ぜてプレゼンテーションしてください。準備時間は60分です。その後、個別に口述で5分以内で発表してもらいます。

※ 以下、余白・裏面はメモとして使用することができます。

※ この用紙は準備時間終了後に、一度回収し、口述発表の前にお戻しします。

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_



令和8年度 留学生選抜 演劇学科 作文課題

「伝統の継承」をタイトルとし、あなたの思うことや物語を自由に作文してください。(600字/60分)

※以下、余白・裏面はメモとして使用することができます。

※この用紙は試験終了後に回収します。

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_



令和8年度 留学生選抜 演劇学科 舞台構想コース プレゼンテーション課題

「10年後の舞台芸術」について、あなたの考えをプレゼンテーションしてください。準備時間は60分です。その後、口述で5分発表をしてもらいます（個別）。

※以下、余白・裏面はメモとして使用することができます。

※この用紙は準備時間終了後に一度回収し、口述発表の前にお戻しします。

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

台詞や身体を用いた自由表現を行ってください。

ただし、入口と出口を表現の中に取り入れること。

「

※1 時間は3分以内とします。

※2 道具や音楽などを用いることはできません。

令和8年度外国人留学生・帰国生選抜 放送学科 作文試験問題

## 作文課題

「おやすみ」

六〇〇字

六十分

試験実施日 令和7年12月14日(日)

デッサン(4時間)

用紙: B3画用紙

画材: 鉛筆

**【課題】**

与えられた「コカコーラ」、「紙風船」、「白布」と、「想定 of 紙箱」をモチーフに、以下の条件にもとづき、台紙の上にセットし鉛筆でデッサンしなさい。

**【条件】**

1. 想定 of モチーフである紙箱のサイズは(幅)7cm×(奥行き)7cm×(高さ)13cmの直方体とし、モチーフ of コカコーラをちょうど1本収納できる大きさであること。  
また、箱の開閉する仕組みの設定は自由だが、白の紙製とし、文字や模様は描かないものとする。
2. 紙風船は息を吹き込み、完全に膨らんだ状態を描くこと。
3. 白布はモチーフの下に敷き、配置すること。
4. モチーフの固定には、ねりゴムを使用してもよい。
5. 台紙は描かなくてもよい。
6. 配布した白いコピー用紙(A3版)は下書きに使ってもよい。
7. 定規、コンパス、デッサンスケールは使用不可とする。ただしはかり棒の使用は可。
8. 用紙は名前の記入欄が右上になるように横位置にて使用すること。

